

平和解決に 努力したい

中村水俣市長ら鼎任

水俣病の漁民救済対策などについて十一、二の両日関係各省庁に陳情した中村水俣市長、田中衛生課長、田上市議の三人は、十四日午後二時七分水俣駅着急行「きりしま」で帰任、つぎのようにつづった。

水俣病原因の早期究明、漁民救済対策、工場排水浄化措置の早期完

成、暴力行爲否定の四項目について

厚生、水産、農林、企画各省庁に陳情した。さきの国会調査団長松田鉄蔵氏と会ったが、同氏は漁民救済などすべての問題は政府各省が分担をきめ本腰を入れて根本的に解決の道を見出さなければならぬと語っていた。水俣市民代表として同氏の協力的な言動には感激している。

袋灣のしゅんせつ工事などについては松田団長の根本対策の中に全部おり込まれていて、同氏がいか

がわかる。またいわゆる反論は損であると強調していたが、私としても社会不安を一掃する道を見出すことが解決の第一歩だと考えるので、つとめて刺激的なものをさけて平和解決に努力したいと思う。厚生省がある種の有機水銀化合物と結論したことは発表そのものは結構と思う。